

令和元年

敬老作文集

敬老作文コンクール入賞者の表彰と最優秀賞を受賞された方からの朗読発表が、今年も敬老式会場で行われました。

義務教育学校2年生、5年生、8年生を対象として敬老作文の応募をいただき、前期課程・後期課程の部それぞれより、最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞2点の計10点の入賞作品が決まりました。

入賞された方々の敬老作文を、ご紹介します。

前期課程の部

最優秀賞

「わたし」を作ってくれたもの

義務教育学校五年 小武海夏姫



小武海夏姫^{なつき}さん
(羽立)

今日は、わたしが一緒に住んでいるおじいちゃんとおばあちゃんをしようかいます。

まずは、おじいちゃんです。おじいちゃんは、ひょうきんで働きます。いつもおもしろい事を言っていて、わたしたちを笑わせてくれます。最近一番笑った事は、わたしが柔道の大会から帰った時に、

「オリンピック出場おめでとう。」と言われた事です。一回戦目で負

けて落ちこんで帰って来たので、おじいちゃんのじょうだんに家族で笑ってしまいました。おじいちゃんのやさしさにほっとしました。

そんなおじいちゃんですが仕事をするとときは、とても真けんな顔になります。わたしは毎年、田植えを手伝っています。田植え機に乗せてもらった時に見た横顔は、真けんだけれども、とっても楽しそうに見えました。わたしもおじいちゃんと田植えができてとっても楽しかったです。これからもおじいちゃんと一緒に楽しく田植えを手伝いたいです。

次におばあちゃんをしようかいます。おばあちゃんはおいしい野菜を作ってくれます。おばあちゃん、畑でたくさんの野菜を育てています。水やりや草取りなどおいしい野菜を作るために朝早くから畑にかよっています。わたしも夏休みに畑へ行つてナス、ピーマン、トマト、きゅうりなどのしゅうかくのお手伝いをし

ます。おばあちゃんが心をこめて作ってくれた野菜はとてもみずみずしくておいしいです。わたしはおじいちゃんを作ってくれたおいしいお米と、おばあちゃんが作ってくれたしんせんな野菜を食べてこんなに大きくなりました。これからもおじいちゃん、おばあちゃんのように、明るく元気に勉強も運動もがんばります。おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも長生きしてね。大好きです。



優秀賞

じまんのうんてんしゅさん

義務教育学校二年 伊藤 遥翔



伊藤 はると さん
(街 道)

ぼくのおじいさんは、バスのうんてんしゅさんです。あさ、ぼくがおきると、おじいさんは、しごとにいきます。いつも朝に、

「むかえにいくからね。」

と、言ってくれます。朝は、べつのうんてんしゅさんのバスのつて学校にいきますが、かえりは、おじいさんのバスにのつてかえることが多いです。おじいさんのバスにのれるとうれしいです。バスにのるとき、みんなもいるので、おじいさんには目をあわせてあげずをおくりまします。おじいさんは、

ゆつくりうんてんしてくるので、あんしんして、のっています。いちじていしのとときも、ゆつくりとまって、ゆつくりはっしんします。バスをおりるときは、みんなにならず、えがおで、「気をつけて」とか、「バイバイ」とこえをかけてくれます。

みんなが、バスをおりたときは、わすれものがないか見てくれて、そのあとにはっしんします。

ぼくのじまんのおじいさん、今日も、あんぜんうんてんしてください。



おばあちゃんに伝えたいこと

義務教育学校五年 半田 紗也



半田 さや さん
(田 中)

わたしのおばあちゃんは学校の行事に毎回来てくれます。終わって家に帰ると「よかったね」「がんばったね」と必ずほめてくれます。それを聞くとうれしくなるし、次もまたがんばろうという気持ちになります。これからも学校祭や運動会、参観日など、いっしょうけんめいがんばるので見に来て下さい。

でも、一つ心配なことがあります。それは、最近体力が落ち、いつも足やこしを痛そうにしていることです。長年のおじいちゃんのかいごが体にふたんをかけてし

まったようです。わたしが小さいころは、おばあちゃんといっしょに散歩したり自転車に乗ったり、庭でバドミントンをして遊んだりしていましたが、今は歩くのつえを使うこともあります。それでもそうじをしたり畑仕事をしているのです。と思います。「何もしなくなったらダメになってしまふ」と言っていてゆつくりと自分のペースで動いています。痛みに負けないでがんばるすがたは本当にすごいです。でも、絶対に無理はしないでほしいです。わたしもできることは手伝うので何でも言うて下さい。

おばあちゃんにはずっと元気でいてほしいです。そして、わたしが大人になるまでやさしく見守っていてほしいと思います。

優良賞

わたしのおばあちゃん

義務教育学校五年 二田美夢俐



二田美夢俐さん
(坂本)

わたしのおばあちゃんは、元々役場に勤めていました。時々、役場から連らくがきて、役場へと出かけていきます。ついていくと、役場の人と真けんに話をしています。夏場は、畑であせを流し、朝早くから夕方まで畑仕事をがんばっています。夕方になると、わたしや弟たちを国花えんへ連れていってくれます。

そんなおばあちゃんは、わたしにとつて、とてもやさしく、一生けん命がんばっているすがたを見

習わせてくれるそん在です。例えば、わたしは本が好きなので、はちパルや公民館の図書室へ連れていってくれます。他にも、おばあちゃんの作った野菜はとてもおいしいです。野菜を作るすがたはいつも一生けん命です。そのすがたを見て、わたしもがんばろうと思います。わたしはそんなおばあちゃんが大好きです。わたしや弟たちのことを見守ってくれていたお父さんやお母さん、おじいちゃんのことをいつも思ってくれていて安心できます。わたしは、そんなおばあちゃんに支えられ生活しています。

今、わたしができることを、一生けん命がんばって、家族や友達にたよられる人になりたいです。

ぼくのおじいちゃん、おばあちゃん

義務教育学校五年 小坂 昊



小坂昊さん
(羽立)

ぼくのおじいちゃんとおばあちゃん。おばあちゃんは、四月の初めに亡くなりました。ぼくの一夏の味方だったおばあちゃん。おじいちゃんとおばあちゃんはとても仲が良かったです。いつも二人で学校やスポ少の送り迎えをしてくれました。ぼくの野球の大会や練習試合に応えんをしに来てくれました。天国に行ったおばあちゃんに、ぼくががんばっているすがたを見せたいので、これからもつとがんばりたいです。

おじいちゃんは、おばあちゃんが天国に行ってしまうと、とても

とてもさびしいし、悲しいと思います。なので、ぼくが勉強や、野球をがんばっているところを見せて、喜ばせてあげたいです。そして、これからもぼくのことを見て、もっともつとたくさん元気で長生きをしてほしいです。だから、今より多くおじいちゃんや家の手伝いをしたりして、みんなを楽にさせてあげたいです。



後期課程の部

最優秀賞

人を笑顔にさせてしまう趣味

義務教育学校八年 工藤 智宥



工藤^{ともなお}智宥さん
(今戸)

ぼくのおじいさんは実相院の住職、おばあさんはお寺のそうじをしたり、花を生けたりしている。

おじいさんは毎朝六時半から仏さまを拜んでいる。最近は少なくなつたが、たまに寝ぼうして気分がれないように拜んでいることも前はあつた。それでも毎日かかさず拜むことはすばらしいと思う。おじいさんは、趣味でハスを育てている。夕方、水がなくならないように水を足したり、草を取った

りしている。その努力が夏のお盆ころになると花となって咲きほこる。お盆になるとたくさんのお客さんがきれいな花を見て笑顔になつている。おじいさんは趣味で人を笑顔にできるすばらしい力を持つているのだ。

おじいさんの趣味だけでなく、おばあさんの趣味も不思議な力を持つている。その趣味は生け花である。家の周りに咲いているきれいな花と買ってきた花を組み合わせてきれいに生けてしまう。ぼくが特に気に入っているのは、おじいさんが育てているハスとのコラボ作品だ。ハスは咲いている期間が短く、限られた期間でしか見れないが、ぼくが一番のお気に入りだ。

このように趣味で人のことを幸せにできる力を持つおじいさんとおばあさんがいることをほこりに思う。これからもたくさんの人を笑顔にしながら、自分たちも幸せに長生きしていってほしい。

優秀賞

お年寄りの方々と関わる大切さ

義務教育学校八年 伊藤 春香



伊藤^{はるか}春香さん
(今戸)

みなさんの周りには、おじいさんおばあさんがいますか。私の周りには、たくさん声をかけてくれるお年寄りの方々がいます。学校帰りなどに道端で「おかえりなさい。」と声をかけてくれます。私は毎回笑顔で「ただいま」と答えます。相手は私のことも知らないのに、気軽に声をかけてくれる方々がすごいと思えました。私は昔、自分から声をかけられずに相手の方から声をかけてもらう子供でした。

しかし、自分から声をかけられるようにならないと相手の方にも悪

いと思つたので、ここ最近、相手の方よりも先にあいさつをするように努力しています。

みなさんは自分の周りの方々、お年寄りの方々に自分から声をかけられますか。声をかけられるようになるとお年寄りの方々との会話が楽しくなります。少しの努力でも楽しい会話ができるので、みなさんも自分から声をかけてみてはどうでしょうか。

なぜ、お年寄りと関わるのと思う方もいるかもしれませんが。今の井川町には、お年寄りの方々が増えてきています。だけど、井川町のお年寄りの方々はとっても元気です。だからこそ、お年寄りの方々から元気をパワーをもらうことが、私たちにとって大切なことだと思います。これからの活動で、お年寄りの方々と関わるが増えるかもしれないので、私はこれからもお年寄りの方々と関わっていきたいです。

いつもありがとうございます

義務教育学校八年 鈴木 大惺



鈴木^{たいせい}大惺さん
(坂本)

僕のおばあさんは、とても元気です。一回しゃべり始めると、止められるまでしゃべり続けるくらいおしゃべりでもあります。そして、とてもおせっかいでもあります。

おばあさんは、本当にいつもがんばっています。風呂やリビングの掃除や、料理、僕を学校に送ってくれるなど色々な事をしてくれます。そういうおばあさんに僕は、本当に感謝しています。

そんなおばあさんですが、ちょっとやめてほしい事と心配している事があります。まず、やめてほしい事は、僕が自分でできること

はやらないでほしいということですね。僕が、何かをしようとする時、

何もたのんでいないのに、勝手にやってしまうので、それは、本当にやめてほしいです。僕はもう十四歳です。小さい子ではないのです。

次に、心配している事は、元気がすぎてしょっちゅうけがをしてしまうことです。できるからと言って、けがをしてしまったら大変なので気をつけて生活してほしいです。自分を大切にしてください。

色々な事をごんばっている、おばあさんには、とても感謝しています。これからも、僕は、色々な迷惑をかけると思いますので、まだ、元気に、生活をしてほしいと思います。がんばってもがんばり過ぎないように、自分の体の事を第一に考えて、いつまでも、元気で優しいおばあさんでいて下さい。いつもありがとうございます。

優良賞

支えてくれるおばあさん

義務教育学校八年 伊藤 渚



伊藤^{なぎさ}渚さん
(宇治木)

め今年で八年目になります。その八年の中で祖母はほぼすべての大会を観戦してくれました。全然いい結果が出ずポロポロで共に悔しがつてくれた大会、念願だった全国優勝した大会、祖母とは悔しさも勝利もわかち合っていました。私が全国優勝できたのは支えてくれた祖母がいつもそばにいてくれたからだと思います。

最後に私が祖母に伝えたいことは二つあります。一つ目は、いつも私のことを支えてくれてありがとう。いつも感謝していますという事。二つ目は、最近冷たい態度をとってしまったごめんなさい。きつい言葉を言ってしまった後、自分自身後悔することがあります。けれどそんなことがなかったかのように接してくれてありがとう。これからもよろしくお願ひします。

私には同居している祖母がいます。祖母はいつも元気に過ごしています。母が仕事でいないときは朝早起きして朝ごはん、夜ごはんをつくってくれたり、朝や夕方になると畑仕事に行ったりなど、日中はほぼ止まっていることがないくらい元気にいつも生活しています。私はいつもそんな祖母をみて素直に伝えてあげることができていませんが感謝しかありません。私が祖母に支えてもらっていることは、生活だけではありません。私は、小学一年生のとき空手を始

伝えたいこと

義務教育学校八年 森田 成人



森田 なるひと 成人 さん
(小今戸)

おばあちゃん、いつも僕のお世話をしてくれてありがとう。僕はいつも優しく接してくれるおばあちゃんが大好きだ。

そんなおばあちゃんの最高なところは、二つある。一つ目は、料理だ。おばあちゃんが作る料理は絶品で、すごくおいしい。僕が好きな料理はおみそ汁だ。このおみそ汁は何杯でも食べれてしまう。みそ汁の具材のかたさやみそ汁の濃さもバッチリで何も言うことがない。二つ目は、教え方だ。おばあちゃんはバスケットでも、ピアノでも、勉強でも、いろんなことを教えるのがすごくうまい。まさにプ

ロだ。おばあちゃんのおかげで、ピアノではいろんな賞を取ることができたし、勉強では算数・数学を中心に教えてもらい、定期テストや実力テストではけっこういい点数を取ることができている。僕にとつて、おばあちゃんは憧れる存在であり、家族の中で一番尊敬している人である。

僕のおばあちゃんは、すばらしい人であり、自慢できる人である。今、教えてもらったことをこれからの生活で生かし、一日でも早く恩返しができたらいいなあ、と思う。この後、どんな出来事があったても、一緒に助け合い、乗り越えていこう。口には出せないことだけど、伝えたいことが一つある。『いつも、本当にありがとう』



おじいちゃん

おばあちゃん

これからも、

末永く、お元気で

お過ごしください！